

令和7年度 板橋区立小学校長会



I 活動方針・重点事項等

令和7年度板橋区立小学校長会は、5地区（板橋地区、志村地区、上板橋地区、赤塚地区、高島地区）52校で構成され、本区の教育の推進のために、区内の教育課題について協議し、その課題解決を図っている。また、会員相互の職能の向上と福祉の増進を目的として、組織的な連携を充実させ、強固な協力体制の構築に努めている。さらに、板橋区教育委員会との連携を強め、毎月実施される代表校長連絡会を通して、区教育委員会の課題について、校長会として前向きに受け止めるとともに、校長会としての意見を表明し、円滑な教育行政につながるよう努めている。

II 活動・取組

1 運営組織

- ・会長（1名） ・副会長（3名） ・都幹事（3名） ・会計部（3名）
- ・庶務部（4名） ・日光移動教室対策部（7名） ・倉淵移動教室対策部（7名）
- ・調査・研究部（5名） ・厚生部（6名） ・研修部1（6名） ・研修部2（5名）
- ・社会教育対策部（2名）

*全校長が、上記の各部のいずれか一つに所属している。また、それとは別に、監査、特別支援学級設置校長会、人権委員会などの組織に関係校長が所属している。

2 主な活動・取組

（1）研修部1による「校長・管理職選考」に向けての研修会

- ・小中合同校長会主催「特別・自主研修会」（校長職・教育管理職候補者選考研修会開校式）
- ・校長職候補者選考研修会・地区別研修会（校長職一次選考・職務論文対策研修会）
- ・特別研修会（校長職・教育管理職選考二次選考受験者を対象とした面接研修会）

（2）研修部2による「主任教諭選考」に向けての研修会

- ・地区ごと（5地区）での主任教諭選考研修会（職務レポート作成対策研修会）

（3）研修部2による「施策対応・情報共有」のための研修会

- ・月に一度、月例校長連絡会における「施策対応・情報共有」のための研修会（学校経営や教育課題についての情報共有・意見交流を小グループに分かれて実施）

III 地区の特色

1 「いたばし学び支援プラン2025」の具現化に向けた取組

（1）最重点の施策・事業として取り組む「4つの柱」

- ・保幼小接続・小中一貫教育の推進
- ・板橋区コミュニティ・スクール（iCS）の推進
- ・学校における働き方改革
- ・誰一人取り残さないための居場所づくり

（2）「3つの戦略的な視点」

- ・いたばしNo.1実現プラン2025が掲げるDX戦略の一環としての「GIGAスクール構想」
- ・SDGsにおける「誰一人取り残さない」という基本理念のもとでの「ESD」
- ・生涯にわたり学び続けるための「学びの循環」

